

県民の皆様へ 川勝知事からのメッセージ (7月22日)

【抜粋版】

県民への呼び掛けをさせていただきます。

明日から4連休が始まります。夏の行楽、帰省等の時期を迎えるわけですが、その一方で東京など都市部を中心に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いております。県内では初めてクラスターが発生するなど、予断を許さない状況でありますことから、県民の皆様には、今一度、感染防止対策に十分御留意いただきたく存じます。

県民の皆様には、毎週、警戒レベルと行動制限をお知らせいたしております。

金曜日にお知らせしておりますが、7月23日から31日までの警戒レベルは、「警戒レベル3」、中身は「県内は注意で一部警戒、県外は警戒」という、そういう警戒レベル3に引き上げることといたしました。

これは、昨日の県感染症対策専門家会議におきまして、現在の県内における感染状況は、感染移行期の前期に入ったと、限定期から感染移行期の前期に入ったという御意見がございまして、この御意見を踏まえ、県民の皆様には今が感染拡大を抑制するための正念場であり、感染防止対策の重要性を再度、御承知いただきたいと存じます。

県を跨ぐ移動につきましては、東京都につきましては、引き続き「回避」をお願いいたします。その他地域、これも、東京を囲んでいる埼玉、千葉、神奈川、この3地域、並びに京阪神、すなわち京都府、大阪府、兵庫県、この往来につきましては、「特に慎重な行動」をお願いいたします。感染者が目下増加しております、愛知県並びに福岡県につきましては、「慎重な行動」をお願いいたします。東京は「回避」、埼玉、千葉、神奈川、京都、大阪、兵庫は「特に慎重な行動」、そして愛知、福岡は特にというのはございませんが「慎重な行動」を要請いたします。

これらの地域を訪問する場合は、特に、繁華街の接待を伴う飲食店や多人数での会食、カラオケを伴う飲食店など、クラスターや感染者が発生している場所は避けてくださるなど、最大限の自衛措置をお願いいたします。

現にクラスターが発生している地域は、相対的に感染リスクが高いために、そうした地域内の、感染防止対策が十分に取られていない施設におきましては、マスク非着用での歌唱や大声での会話などの感染リスクが高い行動は避けてくださるようお願いいたします。

県内の他地域におきましても、若い方のみならず、感染いたしますと重症化しやすい高齢者の皆様にも、こうしたリスクの高い行動について御理解をいただきまして、換気の悪い場所など感染防止対策が不十分な施設を回避してくださるよう、徹底して感染防止対策をお願いするものであります。

新型コロナウイルス感染症は、感染しても無症状あるいは軽症であることも多くございます。自分が感染していることを知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがございます。

県民の皆様には、感染リスクの高い行動を回避していただきまして、「新しい生活様式」の徹底など、感染防止対策を十分に行ってくださいようお願いいたします。

静岡県知事 川勝 平太